

メンテナンス方法

軸受け摺動部およびダストシールバンドへの定期的(1回/月)なグリース塗布を行うことにより、さらに寿命の向上が望めますのでお勧めします。

推奨グリースは、グリースパック品番:GR-S-010をご使用願います。

①ダストシールバンドの交換は、『MY1M/Cダストシールバンド交換要領』をご参照ください。

②保護カバー付シリンダ本体設置方法

本体設置方法は『MY1□W本体設置要領』をご参照ください。

③保護カバー付シリンダサイドシール装着方法

サイドシールの装着は『MY1□WKサイドシール装着要領』をご参照ください。

① ダストシールバンド交換要領

MY1M/C Series

①分解

- ヘッドカバーの片側2ヶ所、両側で合計4ヶ所の止めねじを緩めます。
- エンドカバー(移動子の両側)の固定用六角穴付ボルト2本(4本)をはずしてエンドカバーを取りはずします。

- 反対側エンドカバーも同様に取りはずします。
- この状態でダストシールバンドを抜き出します。

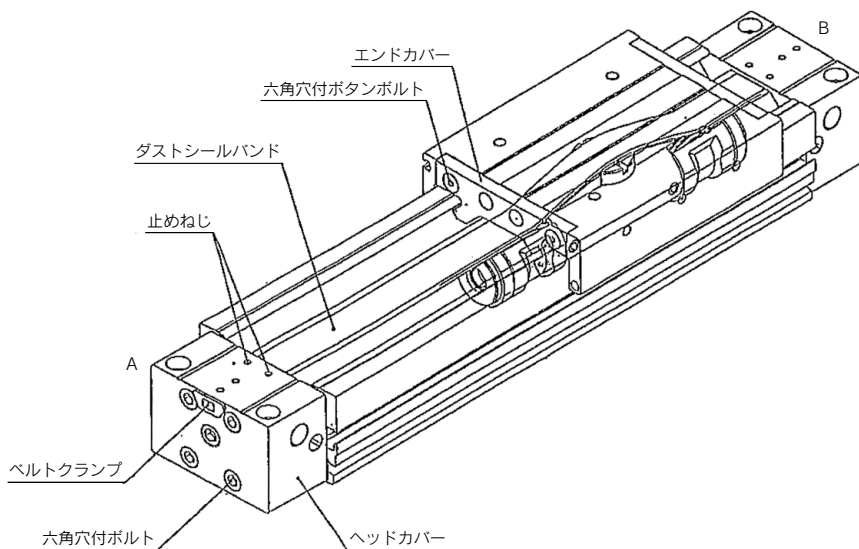


表1 ダストシールバンド規格表

品番	規定長さ
MY16-16B-st	st+160 ⁺² ₀
MY20-16B-st	st+200 ⁺² ₀
MY25-16B-st	st+182 ⁺² ₀
MY32-16B-st	st+228 ⁺² ₀
MY40-16B-st	st+272 ⁺² ₀
MY50-16B-st	st+328 ⁺² ₀
MY63-16B-st	st+382 ⁺² ₀

注) 止めねじの処理色によって品番が異なりますのでご確認願います。

- 黒色亜鉛クロメート→MY□□-16B-ストローク
- ニッケルメッキ→MY□□-16BW-ストローク

②組立

- 交換用ダストシールバンドは、ステンレス表面についているマスキングテープ(黒色)をはがし、あらかじめ図2の追加加工を施した上、^{注1)}図1のとおり全体にグリースを塗布します。
 - 交換用ダストシールバンドをスライドテーブル内におします。
 - エンドカバー Ass'y下部とシリンダチューブ上面とのクリアランスが1mm程度になる様に、エンドカバーを固定します。この時、六角穴付ボタンボルトの締付トルクは、表2を参照願います。反対側も同様に固定します。
 - ダストシールバンドを両側とも、マジックで線を引いた部分(約10mm)あたりまで、ヘッドカバーに差し込みます。このときダストシールバンドを両側に引っぱるようにして(図4)シリンダチューブの溝にはめ込むことも同時に行ってください。
 - ダストシールバンドが浮き上がらないきれいに装着できたら、A側の止めねじ2ヶだけを締め付けます。この時の締付トルクは、0.1N・m(1kgf・cm)が適当です。
 - ダストシールバンドのたるみを除去するため、スライドテーブルを両ストロークエンドまで3・4回往復させてください。
 - スライドテーブルを必ずB側ストローク端まで戻し、ダストシールバンドが約10mmヘッドカバーに差し込まれていることをマジックの線により確認してから、B側の止めねじも同じように締め付けます。
 - 再びスライドテーブルを数回手で往復させて、ダストシールバンドの浮き上がりがなければ終了です。
- 注1) 図1のように、グリースを均一に塗布してください。なお、グリースはリチウム石鹼基グリースの稠度、1号または2号をご使用ください。

表2 六角穴付ボタンボルト適性締付トルク

口 径	ねじサイズ	締付トルク(N・m)
16・20	M3×0.5	0.3
25・32・40	M4×0.7	0.7
50・65	M5×0.8	1.5

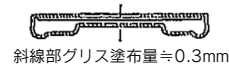


図1

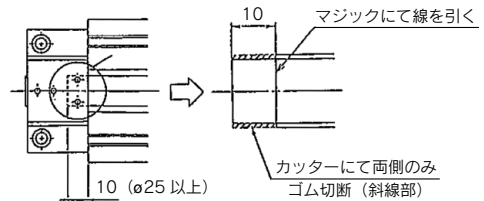


図2

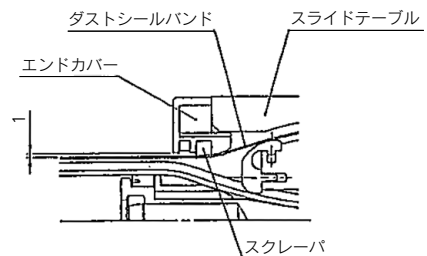


図3

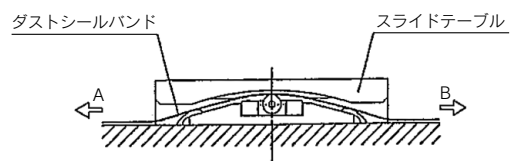


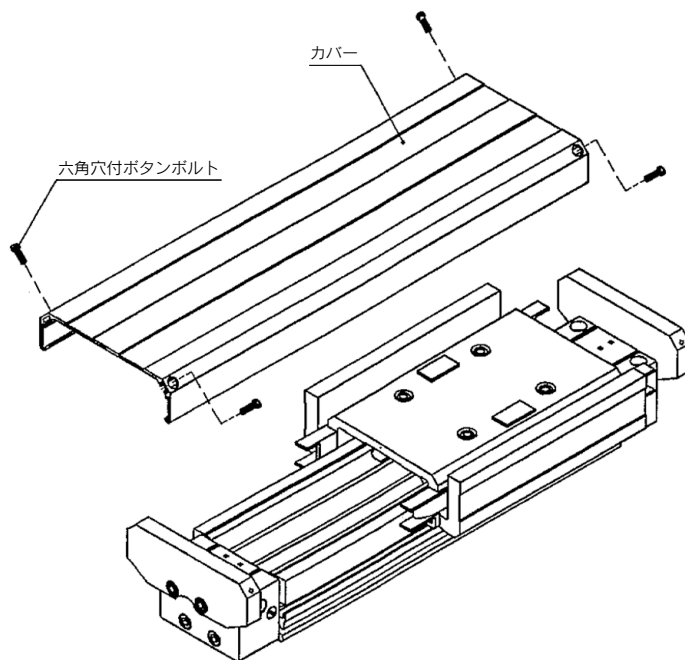
図4

2 本体設置要領

MY1□W Series

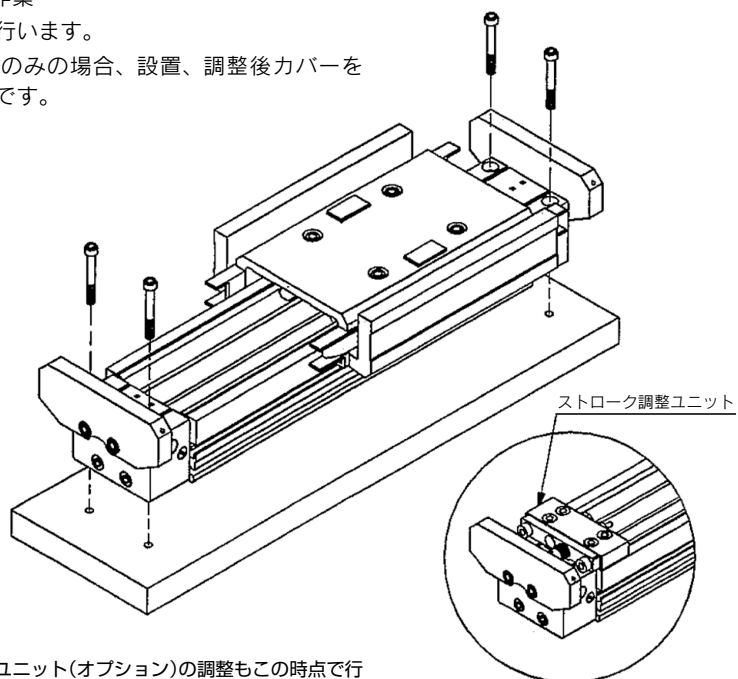
①カバー取外し作業

- a. 六角穴付ボタンボルトを取り外し、カバーを外します。



②本体設置、調整作業

- a. 本体の設置を行います。
- b. 保護カバー付のみの場合、設置、調整後カバーを取付けて終了です。



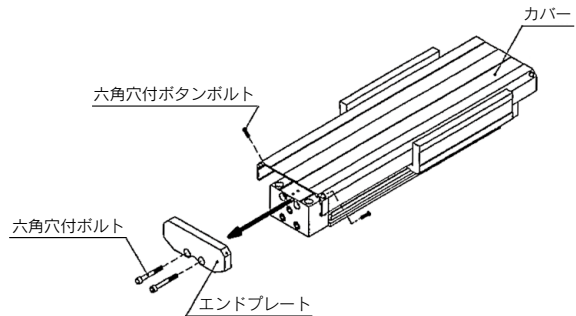
注) ストローク調整ユニット(オプション)の調整もこの時点で行います。

3 サイドシール装着要領

MY1□WK Series

①エンドカバー取外し作業

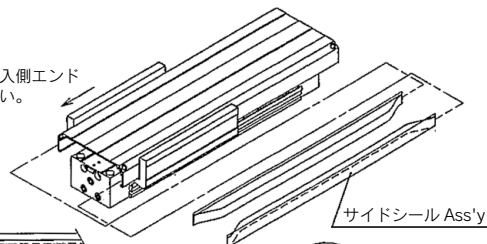
- 六角穴付ボルト2個、六角穴付ボタンボルト2個を外します。
- 片側のエンドプレートを外します。



②サイドシール装着作業

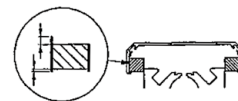
- サイドシールAss'yを端面より挿入します。
注)サイドシールAss'yのステンレス部は非常に鋭利となっておりますので取り扱いには十分注意してください。

注) スライドテーブルは挿入側エンドまで移動させてください。



ヘッドカバー端面

注) サイドシールはヘッドカバー端面まで挿入してください。挿入する際、折り曲げぬよう注意してください。



注) サイドシールAss'yの向きに注意してください。

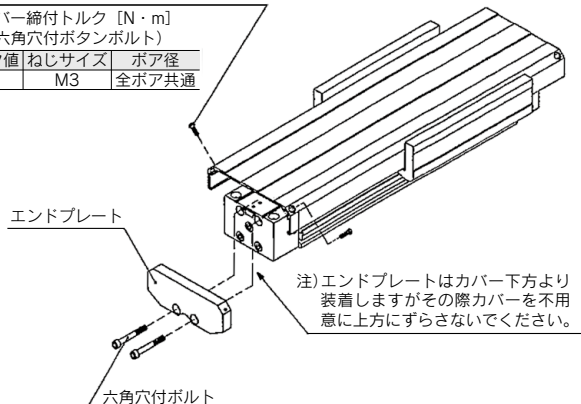
③カバー装着作業

- エンドプレートを取り付け固定します。

六角穴付ボタンボルト

カバー締付トルク [N・m]
(六角穴付ボタンボルト)

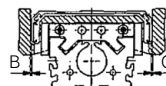
トルク値	ねじサイズ	ボア径
0.6	M3	全ボア共通



注) エンドプレートはカバー下方より装着しますがその際カバーを不用意に上方にずらさないでください。

六角穴付ボルト
エンドプレート締付トルク [N・m]
(六角穴付ボルト)

ボア径	ねじサイズ	トルク値
φ16	M3	0.6
φ20	M4	1.4
φ25	M5	2.8
φ32	M6	4.8
φ40	M6	4.8



注) B、C部は全ストローク領域でクリアランス確認のこ、接触する場合には六角穴付ボルトを緩め調整後再度締付のこと

アクチュエータ

モジュラ型圧力制御機器

圧縮空気清浄化機器

工業用フィルター

交換要領

アクチュエータ

モジュラ型圧力制御機器

工業用フィルター